



癒しの音色で心を揺さぶる

INTERVIEW 今月の「ひと」

ラブフルート・
二胡奏者
ここペリーなさん



響く音色に涙する人も

2014年からアメリカ先住民の縦笛「ネイティブアメリカンフルート」(ラブフルート)と中国の民族楽器「二胡」を携え、演奏活動を行っているのがここペリーなさんです。豊かな表現力で奏でる音色は、温かで優しく時に切なく響き、聴く人の心を揺さぶります。「心の琴線に触れるのか、演奏会



豊かな表現力で奏でるラブフルート

では泣いてしまう人もいますね」。施設への慰問やホテル、イベントへの出演など、さまざまな場所で癒しの時間を届けます。

父がくれたリコーダーが原点

音楽の原点は小学3年生の頃。リコーダーの授業が始まると、たちまち夢中になりました。「父が木製のリコーダーを買ってくれて、ワクワクしたのを覚えています」。先生にその才能を見出され、同好会が発足するほどでした。バスガイドとして働くようになり、海外のお客さんとの会話から中国の二胡と出会います。リコーダーによく似たラブフルートも習得。心の赴くままに奏でら

れるラブフルートに魅了されました。

民族楽器の世界を楽しんで

演奏会にはサクラやヒノキなど材質と長さの異なるラブフルートを、10本ほど持参します。「材の違いで音色も変わるので、場の雰囲気イメージを膨らませ、即興で吹き分けます」。二胡で「オリビアを聴きながら」など名曲を披露すると、目をつぶり聴き入る人も。今秋、市内表町のCOCOTOMAと札幌、東京でのミニコンサートを開催予定。奥深く、独特な音色の民族楽器の世界を身近に感じてほしいと話します。

とまこまい 検 定



応募はこちら



Q ○に当てはまる言葉は?

A 今月号に、とまチョップは○○○羽登場しました

応募方法 8月31日(月)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで

宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 シティプロモーション課
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ 7

広報とまこまい
オリジナルグッズを
紹介しています
Instagram▶



抽選で5人に
アクリルスティック
プレゼント!

